



ヤング 475

さまざまな経験を積みたい

- ◆勤め先は？  
宮城県出身で、昨年から日本調剤葛巻薬局で薬剤師として働いています。普段から処方を見逃さないように薬の確認は入念に行っています。患者さんの気持ちに寄り添いながら接するように心がけ、皆さんに親しまれる薬剤師になれるように毎日学び、経験を積んでいます。
- ◆自分の性格は？  
明るく社交的な性格だと思います。
- ◆趣味・特技は？  
カブトムシが好きで家で飼っています。また、スキーが趣味なので県内で滑ってみたいです。
- ◆今、一番したいことは？  
家族旅行です。沖縄に行ってきれいな海を見たり、観光したいです。
- ◆理想の男性像は？  
穏やかで一緒にチャレンジしてくれる人がいいですね。
- ◆将来の夢は？  
地域に必要なとされる薬剤師になりたいです。
- ◆最後にひと言  
いろんな方々と一緒に仕事や町の行事などでさまざまな経験をしていきたいです。よろしくお願いします。

今日のショット



■カモシカが駅伝に!?  
9月28日、小中学校・町民駅伝継走大会で、大橋付近のコースにカモシカが現れました。幸い選手に影響はなく、カモシカは治道の町民の前を悠々と駆けぬけ、象鼻山の方へ姿を消しました。

葛巻八幡宮の社殿で行われた権現舞

葛巻八幡宮宮祭り  
葛高卒業生らが神楽を奉納

葛巻八幡宮の宮祭りが9月25日、関係者約20人が参列して厳かに執り行われました。  
今年は新型コロナウイルス感染症の影響でくずまき秋祭りが中止となり、葛巻高校郷土芸能部の宮祭りへの参加も見送られましたが、神楽の奉納のため卒業生が集い、葛巻神楽保存会として迫力ある権現舞を披露しました。町内企業に勤め、この日笛を担当した遠藤大樹さん(土谷川)は「葛巻神楽を多くの方に見ていただける日が早く来て欲しい」とコロナ禍の収束を願っていました。



くずまきクラフト市2021かなづき  
作家と来場者が交流

10月2日と3日、まちなかエリアでくずまきクラフト市2021かなづき(同実行委員会主催、南館則江代表)が開催され、来場者はまち歩きをしながら手作りの温かみのある作品を買い求めました。今回初出店し、木製のキーラックなどを販売した眞下由裕さん(浦子内)は、「木工品に興味を持っていただく良い機会となった」と話し、紙バンドで作ったバッグなどを販売した向川原ともみさん(茶屋場)は、「お客さんや出店者とのつながりができてうれしい」と来場者や出店者同士の交流を楽しんでいました。



手づくり作品に興味津々の買い物客



■アヒルのようなジャガイモ  
寺岡清さん(小田)の畑で、アヒルのような形のジャガイモが収穫されました。寺岡さんは石の台座に置いたジャガイモを庭に飾り、訪れた人を驚かせていました。

■五日市小学校の巨大カボチャ



ひまわり学級で収穫した巨大カボチャ。学校裏の畑から児童と職員総出で玄関前まで運んだそうです。五日市小学校の皆さんは、約120kgの重さに驚いていました。

町民のひろば

耳よりな情報やご意見、ご質問などお気軽にお寄せください。  
いらっしやい葛巻推進課 広聴広報係 ☎66-2111 内線235

さわちゃん劇場  
(澤口浩 作画) 221



ちひろ 村中 智優ちゃん  
(2歳7カ月・山岸)  
洋和さん・真紀さん 三女



たける 触沢 健くん  
(3歳5カ月・田野)  
仁さん・恵さん 長男



お絵かきや人形遊びが好きな「ちーちゃん」。ラーメンとおにぎりが好物で、誰とでもすぐ仲良くなって一緒に遊べる優しい性格です。最近では、数を数えたり、自己紹介ができるようになりました。今年の夏には浴衣を着て家族で花火をしたことが思い出です。このまま元気でかわいらしく育ててほしいです。真紀

人見知りや負けず嫌いな性格の「たけ」。リンゴやラーメンが好物で、いつも家中を走り回って元気いっぱい。キックバイクや砂遊び、車のおもちゃでよく遊んでいます。車が大好きでテレビでトラックやタイヤのCMが流れると、曲に合わせて歌っています。誰にでも優しい子に育ててほしいです。恵

ハイ、元気です

330



(84歳・田子)  
下道 栄三郎さん

約60年間、畜産業を営んでいる栄三郎さん。田代と塚森に牛舎を持ち、5月から10月までは塚森の牛舎まで毎日バイクで通い肉牛の世話をし、11月から4月までは人を雇い世話を任せ、その間、自身は山で伐採や植樹をするなど働き者です。「昔、上外川の放牧地で乳牛が自分に向かって来た時は怖かった」と思い出を語ってくれました。一番の楽しみは「大事に育てた肉牛がいくらで売れるか考えながら市場に行くこと」と、80歳を過ぎてもなお、現役で活躍する栄三郎さんでした。



■不思議なサツマイモ  
新妻浩三さん(小田)の畑で穫れたサツマイモ。まるでタコの足のように長く曲がりくねっています。新妻さんは「なぜこんな形になったのか」と不思議がりながらも、収穫を喜んでいました。